福祉の現場

~ 障害者福祉施設編~

私立奈良育英中学校の生徒が、総合学習の一環として、 三宅町にある「ひまわりの家」を訪問。みんなでソーセージ作りをしたり、 普段利用者のみなさんが行う作業を手伝いながら、心の交流を深めました。

学年みんなで突撃取材!

www.www.www 職員さんInterview www.www.www.www

西田 紗絢さん、▶「ひまわりの家」生活支援員(入職2年目)

大学生の時に、教職の免許を取るために必要な実習で、この施設に来た時、利用者のみなさん の純粋な言動に驚いたんです。障害があることで世間的に大変なことも多いと思うんですけど、

「ここでは笑っていられる」「この人たちの居場所はここな んだ」と感銘を受けて、この仕事にすごく興味を持ちまし た。利用者さんと意思の疎通を取るのは本当に難しいで すし、毎日が試行錯誤の連続です。その大変さの中に、や りがいや楽しさを感じ始めているところです。多くの人 に、現場の実情を知ってもらえたらいいなと思います。





社会福祉法人 ひまわり 障害福祉サービス事業所 ひまわりの家・ほどらいこ 奈良県磯城郡三宅町伴堂850 TEL.0745-42-2919 FAX.0745-42-2921

〈「ひまわり」が実施するその他の事業〉

・生活介護・就労継続支援B型「ほどらいこ」「わかば」
・共同生活援助事業所9カ所

小規模多機能型居宅介護事業「ぽかぽか」 相談支援事業

作談又版事業 自立訓練事業所「おーくん!

















実際どうなの?

なぜこの仕事を 選んだのですか?

桑原 私は元々、高齢者福祉に興味を 持っていたのですが、障害者福祉の実 習に行った時に、利用者さんがすごく 明るく、前向きだったのが衝撃的だっ たんです。それがきっかけで、この仕事 についてもっと知りたいと思うようにな り、この道を志しました。

この仕事を「きつい」と 思ったことはありますか?

★ 未次 体力的にきついと思ったことは まりません。*** ありますが、常にそう感じるわけでは ありません。利用者のみなさんは、人と して素直で魅力的な方が多いので、 「この人のことにもっと関わりたい」と いう感情が、いつも「きつさ」よりも 勝っています。

世間の「福祉の仕事」の イメージとギャップを 感じることはありますか?

末次 福祉の仕事は利用者さんに何 かを「してあげる」というイメージがあ ると思います。でも、実際は、こちらが 失敗をしたら、逆に「大丈夫だよ」と声 をかけてもらったり、助けてもらうこと や学ぶことも多く、そこは良いギャップ を感じました。

これからの夢や

末次 障害のある人たちは、接する機 ★ 末次 障害のある人について、 会がないと「怖い」「接しにくい」と思わ れがちですが、実際にふれあうと、それ までとは違う印象を持ってもらえると思 います。子どもから大人まで、多くの人と 接する機会を増やしていけたらいいで





この仕事をしていて 一番うれしかったことは 何ですか?

桑原 利用者さんやその家族に「出会 えてよかったです」という言葉をもらえ た時は本当にうれしかったです。一人ひ とりの人生と深く関わる仕事なので、責 任の重さがプレッシャーになることもあ りますが、そんなうれしい瞬間があるか ら続けられています。

Can I ask you some questions?



目標はありますか?

お互いを知れば、壁はなくなる!

豊かな自然に囲まれた三宅町にある「ひまわりの家」は、障害を 持つ人たちが地域の中で「ともに生きていく」ことができるよう に支援する施設。生活に寄り添いながら自立を促す「生活支援員」や、職 業に就くための技術を指導する「職業指導員」など、約30名の職員が献 身的なサポートをしています。今回、この「ひまわりの家」の利用者のみな さんと、私立奈良育英中学校の1年生25名が交流会を行いました。午前 中は利用者のみなさんとの「ソーセージづくり」。利用者さんのアドバイ スを受けながら、終始和やかな雰囲気で、完成まで完璧な出来。「おいし い!」「できたて、最高!」とみんな満面の笑みを見せていました。午後か らは、数名の班に分かれ、利用者さんが日常行うさまざまな仕事を体験。

一緒に作業を行うことで会話も弾み、お互いを知る時間を楽しみまし た。最後は全員参加の「交流会」。お互いが「今日の感想」「知ってほしいこ と」などを発表し合いました。「ここには仲間もいるし、自分のペースで仕 事ができるので、来られてよかった」「障害を持っている人が困っていた ら、手助けしてほしい」といった利用者さんの発表の時には、中学生は真 剣な表情で耳を傾けていました。また、中学生の「利用者さんや職員さん がどうやって生活して、仕事をしているのかを知れてよかった」という言 葉には、施設のみなさんも笑顔になり、会場はあたたかい雰囲気に包ま れました。限られた時間でしたが、子どもたちにとっては、今までふれた ことがない世界を知るいい経験になりました。

職場体験後にみんなの感想を聞いてみたよ!/



瀧川類くん 私立奈良育英中学校1年

ソーセージ作りの時に、利用者さ んに「上手いな一」と言ってもらえ たのは、うれしかったです。今回の 体験で、こういう仕事があるとい うことを知れて、よかったです。何 かの情報を見たり、聞いたりする だけではなくて、実際にその場で 体験してみるのは大切なことだな と思いました。



三好 風輝くん 私立奈良育英中学校1年

この仕事は「暗くて、しんどそう」 いうイメージしかなかったけど、利 用者さんも職員さんもみんな明る くて、元気をもらえました。一緒に 作業をするのは楽しくて、あっとい う間の時間でした。インタビューは 緊張したけど、施設で実際に働く 人の意見を聞けて、勉強になりま した。

06 CARE nara fukushi magazine